

## 染色木材

二次加工が可能な厚板材を均質に染色加工

技術分野分類 6202：木質科学

技術キーワード J：接着・木質材料

産業分類 E-12：木材・木製品製造業（家具を除く）

内 容	概 要	集成等の二次加工が可能な厚板材を均質に染色加工した木材。また、樹脂を同時に含浸し圧密加工することにより、染料の溶脱防止、表面硬度の向上ができる。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	従来の染色突板と比べ、厚板材を均質に染色するため、集成等の二次加工ができる。染料の選択により、耐光性が大幅に向上した。
	本技術の 有用性	植林木等の低級材の高級化、木目の強調、木質感を持ったまま自由な色調や柄を作りだすことができる。
関連情報 (図・表・写真等)		 
		染色木材                      染色木材の集成材
適用可能製品		家具部材、住宅の造作材、自動車内装材など
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	野村 昌樹 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 企画連携（総合技術支援・人材育成）担当 0566-45-5640 / 0566-22-8033 info@aichi-inst.jp

■知的財産 特許 4527160 「自然風合の稠密板材及び自然風合いの稠密板材の製造方法」

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2011年11月30日

修正日 2022年11月30日